

非常変災その他の急迫事情のときの安全対策について

大雨、暴風雨、雷等の気象状況のとき、大地震発生のときなど、次のような措置をとることにより、児童の登下校の安全を確保いたします。

※ 風水害（大雪）時の対応

対象の警報

レベル3大雨警報のとき

暴風、大雪、暴風雪の「警報発表」のとき

対象の地域

○三田市

○阪神の一部、阪神全域、兵庫県南部、兵庫県全域

→ 三田市が含まれているか必ずご確認ください。

基準となる時刻

午前7時現在、標記警報が発表されている場合 臨時休業 となります。

※午前7時以降(登校前)に警報が発表された場合も、臨時休業 とします。

※携帯メール・学びポケットで配信しますが、テレビ（NHK・SUN）、ラジオ、HP(気象庁)、等で
警報発表の確認をしてください。

（一部民報TVでは「阪神」のみで、細区分が表示されない場合があります）

○登校後、授業中に警報が発表されたときは、学校長の判断により、「学校待機」又は「引き渡し」（保護者様等）の処置をとります。

※ 兵庫県に熱中症特別警戒アラート発表の場合は臨時休業となります。

※発表については環境省「熱中症予防情報サイト」で確認できます。

・いずれの場合も臨時休業による休校のときは、自宅で児童の安全確保に努めてください。

※ 地震発生時の対応 震度5弱以上の地震があった場合は臨時休業となります。

- 1 「休校」「自宅待機」等の緊急連絡がある場合は、携帯メール・学びポケットを通じて連絡します。
- 2 登校後（授業中）に地震が発生した場合は、安全が確保されるまで学校待機とします。
その後、地域の安全を見極めた上で下校措置をとります。
その際、携帯メール・学びポケットを通じて「①集団下校」なのか「②保護者引き渡し」
なのかを連絡します。「②保護者引き渡し」の場合、保護者又は保護者の依頼を受けた方が
来校されるまで、児童は学校待機とします。

◎家屋・塀・電柱の倒壊、落石・落盤など、校区内に危険な状況が発生している場合は、
学校（568-1002）へ連絡ください。

※ 弾道ミサイル飛来時の対応

学校から登校の連絡があるまでは「自宅待機」とします。

「登下校中」の場合は、安全な場所に避難し、身を伏せます。その後、学校又は自宅に向かいます。「休校」「自宅待機」等の緊急連絡がある場合は、携帯メール・学びポケットを通じて連絡します。

◎基本、上記の地震発生時の対応に準じます。

◎日本の領土・領海にミサイルが落下・着弾した場合は、原則「臨時休業」とします。

状況により携帯メール・学びポケット等で連絡できない場合がありますので、安全第一の行動を！